

# 災害時の下水道施設の復旧支援協力に関する協定締結について

## 1 復旧支援協定について

近年の広範囲にわたる災害において、県および市町・組合が自らだけでは対応できない場合に、高い技術力と豊富な災害支援の経験を有する下水道関係協会等から支援を受け、施設の早期復旧を図ることを目的とし、福井県および市町・組合が一括で災害支援協定を締結します。

## 2 相手方

①公益社団法人 日本下水道管路管理業協会

【下水道管路施設の維持管理会社等で構成、会員数：562社、うち県内2社】

②公益社団法人 福井県下水道管路管理業協会

【福井県内の下水道管路施設の維持管理会社等で構成、会員数：15社】

③公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会中部支部

【上下水道の設計コンサルタント等で構成、会員数：31社、うち県内1社】

④一般社団法人 福井県測量設計業協会

【福井県内の測量・調査・設計会社等で構成、会員数：40社】

## 3 協定の内容

○支援内容

①②：下水道管路施設の応急復旧に必要な業務（巡視、点検、調査、清掃、修繕）

③④：下水道施設の応急復旧対策検討、災害査定資料作成等

## 4 協定締結式について

コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小し、福井県土木部長と各協会の代表者等\*の出席により、締結式を行います。

※全国的団体の①③は福井県会員が代理出席。市町組合は出席しない。

災害発生

被災自治体による下水道施設状況調査

比較的小規模な被災の場合

支援要請

《第1段階》

【各施設の維持管理業者】  
【市町等と個別に支援協定を結ぶ団体】等

小規模でない被災等で第1段階の業者等のみでは  
人員・資機材等が不足する場合

支援要請

福井県  
支援要請のとりまとめ

支援要請

《第2段階》

【②福井県下水道管路管理業協会】  
【④福井県測量設計業協会】

広範囲かつ大規模な被災で第1,2段階の業者等でも  
人員・資機材等が不足する場合

支援要請

《第3段階》

【①日本下水道管路管理業協会】  
【③全日本上下水道コンサルタント協会 中部支部】

<支援内容>

- ①日本下水道管路管理業協会、②福井県下水道管路管理業協会

【管きょ・マンホール】

- ・ 管路内の応急土砂搬出、吸引車による下水搬送等、応急復旧
- ・ 洗浄、テレビカメラ等による内部損傷の撮影&測定判定、写真帳・記録表等の作成

- ③全日本上下水道コンサルタント協会中部支部、④福井県測量設計業協会

【管きょ・マンホール】

- ・ 応急復旧工法の検討
  - ・ 被災状況調査結果をもとに、被災状況説明資料、復旧工事図面等の災害査定資料作成
- 【処理場等】
- ・ 被災状況調査、応急復旧工法の検討、災害査定資料作成

被災自治体による災害査定

復旧工事

凡例

福井県  
被災自治体